

SHOKKO WOMEN'S UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

生活機構研究科に
社会人のための
1年制コースを
開設します。

■ 仕事との両立のための柔軟な就学の支援

	生活文化研究専攻 1年制コース	福祉社会研究専攻 福祉共創 マネジメントコース	福祉社会研究専攻 消費者志向 経営コース
授業は主に平日の夜間と 土曜日に開講		●	●
授業は平日、および平日夕方 土日(集中講義)	●	●	
昼間の授業の 選択履修も可能	●	●	●
オンライン授業 との併用	●	●	●
実務経験等の 単位化	●		

■ 生活文化研究専攻 1年制コース

教員・学芸員のための1年制コース

コースの特色

一步ステップアップ

学芸員資格既取得者ですでに実務経験を積んでいる方、これから学芸員を目指す方、教員を目指す方、修士号+αでさらにステップアップしませんか。

在学中に国文学研究資料館主催の講座を受講し、本学の単位に読み替えることで本学認定の**准アーキビスト資格**が取得でき、文書や文化財に関する記録管理の取り扱い能力を強化できます。ポストン・ワシントンD.C.の美術館・博物館での日本美術コレクションの熟覧を通じた実地見学、本学光葉博物館での実習など体験の機会と場があります。また、本学の地の利を生かして、学会や研究会、都内博物館・美術館での調査研究などに参加して、新たなネットワークを築く機会も広がります。

学びや経験を学術的な形に

今までの学びや経験、古文書解読等の技術、美術・民俗学・考古学に対する興味を**研究**へ、さらに学術的な成果である**修士論文にまとめる機会と場**を提供します。一人ひとりの状況に合わせた指導により、学びの楽しさと奥深さを学びます。卒業生の学び直しも歓迎です。

科目等履修+在籍1年

修了要件は30単位です。科目等履修生で指導教員の事前指導を受けた上で、**1年間**正規課程を履修し修了します。科目等履修の単位も10単位まで修了要件に含むことができます。実務経験を単位化する1年制のための科目も開設しています。

- ▶ 修了者には修士(学術)を授与
- ▶ 1年制コースを原則
- ▶ 科目数に応じた学費(単位従量制)
- ▶ 社会人対象大学院(男女)
- ▶ 実務経験の認定
- ▶ 科目等履修生制度

学びのイメージ

30単位を
取得するには?

テーマ「近世大名家の娯楽ともてなし—加賀藩上屋敷の能舞台の構造と役割」

正規在籍	修士論文 8単位		
	近世史ゼミ 6単位	日本芸能史研究 2単位 日本美術史研究 2単位	実務経験単位化 発表・報告レポート 4単位
科目等履修	近世史ゼミ 2単位	近世史研究 2単位	
+αの学び	アーカイブズカレッジ参加 2単位 (アーカイブズ史料論に読み替え)		准アーキビスト取得
	アメリカ海外研修 2単位		ネットワークの構築
	授業外活動 古文書講読会 調査 など		

研究授業科目 (2021年度)

日本近世史研究、日本近現代史研究、西洋史研究、東洋史に関する諸問題、アーカイブズ史料論、民俗芸能研究、古墳時代文化研究、日本近世美術研究、西洋近代美術研究、文化財の保存修復研究

諸資格の取得

資格のステップUPも可能です。修士論文を提出することで得られる修士(学術)の学位と共に、定められた24単位を履修することで専修免許状^{注1}、8単位を履修することで考古調査士1級^{注2}の取得が可能です。

注1) 同一学校種、同一教科の第1種免許状を取得していること

注2) 考古調査士2級を取得していること

問い合わせ先

E-mail : exam-inseibun@swu.ac.jp(小泉・野口)

■ 福祉社会研究専攻 福祉共創マネジメントコース

全国初の保育・福祉施設、保健医療・福祉 経営者、管理者(リーダー)のためのコース

コース設立の目的 昭和女子大では、2021年度に、男女の社会人のための保育・保健医療・福祉施設の経営者・管理者を養成するための経営大学院(福祉社会研究専攻の共創マネジメントコース)を開設します。
今後25年間に、医療・福祉等に多様なニーズをもつ高齢者が全国で300万人増加しますが、その7割が東京圏に集中し、その結果、医療・介護施設は、長期的な増加が見込まれます。

■ 保育・福祉施設経営大学院プログラム

開設の目的

今後の社会では、女性の社会進出が進み、共働き世帯数の持続的な増加に対応して、保育所の整備が進められています。また、介護サービスを必要とする高齢者も、今後、首都圏を中心に急速な増加が見込まれています。

こうした保育・介護施設の大幅な増加に対応した保育士・介護士等の専門的人材の確保が重要となります。しかし、いずれの分野でも離職率が高いことが大きな問題となっています。これには賃金等の問題もありますが、「職場での人間関係に問題があったため」が、大きな要因として挙げられています。このため、一般企業と同様に、現場での人事・労務管理の改善が重要といえます。また量的な拡大だけでなく、多様な消費者ニーズに応える、新しい施設経営の視点も重要となります。

保育・福祉施設のマネジメントを担う、保育・福祉分野に特化した専門的な経営人材を、本学の経済・経営、福祉社会、幼児教育等、多様な分野の教員の協力により育成することが、新しいコース開設の大きなねらいです。

■ 保健医療・福祉経営大学院プログラム

開設の目的

地域包括ケアが進められていく中で、医療・介護・福祉複合体での水平的な多職種連携を通して、経営と質の改善に取り組む組織風土と柔軟な人材育成が必要になっています。また医療や福祉は、その治療や実践、サービスに対して質の評価、アウトカム評価が重要なテーマとなり、エビデンスと実践のギャップを可視化する方法が求められています。

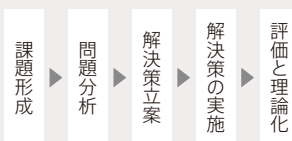
専門職リーダーの4つの実践力

マネジメント 組織管理と経営、 人材育成	コ・クリエイション 実践アプローチや 資源の共創
オープン イノベーション 組織内外の 知識や技術の活用	コラボレーション 多職種、 他機関等の協働

「福祉共創マネジメントコース」では、保健医療や福祉社会実践のリーダーとして、①経営と組織マネジメント力の養成、②新たな共創社会を生み出す実践力の涵養、③多職種・多機関など、公・私・民の連携力強化を目的とした人材の育成を目指しています。

福祉学、社会学、経営学、教育学等の横断的・学際的な知識と実践の科学的研究手法を学ぶことによって、高い総合的実践力をもつ保健医療・福祉の経営者・管理者を養成します。

実践科学的研究法



コースの特色

- ▶ 修了者には修士(福祉社会実践学)を授与
- ▶ 1年制コースを原則
- ▶ 科目数に応じた学費(単位従量制)
- ▶ 社会人対象大学院(男女)
- ▶ 科目等履修生制度
- ▶ 授業は夜間、土曜日、集中講義

主な開講科目

[共通科目]

- ▶ 福祉社会特講
- ▶ 社会保障政策論
- ▶ 組織マネジメント論
- ▶ ソーシャル・イノベーション論
- ▶ 事例研究法・データ解析法
- ▶ 福祉共創マネジメント演習・実践研究(修士論文作成指導)

- ▶ 人材育成とキャリア論
- ▶ 財務会計

- ▶ リーダーシップ論
- ▶ 労働とジェンダー

- ▶ 対人関係構築論
- ▶ 持続可能性と社会ビジネス
- ▶ 臨床倫理学
- ▶ 地域資源開発論 など

[既存の大学院科目(昼間)]

- ▶ 臨床発達心理学研究
- ▶ 幼児教育研究 など
- ▶ 発達教育心理学研究

[既存の大学院科目(昼夜間)]

- ▶ スーパービジョン研究
- ▶ 比較教育社会学研究
- ▶ 生活福祉経営研究
- ▶ 医療福祉研究 など

問い合わせ先

E-mail: hoikufukushi@swu.ac.jp (八代・今井・高木)

問い合わせ先

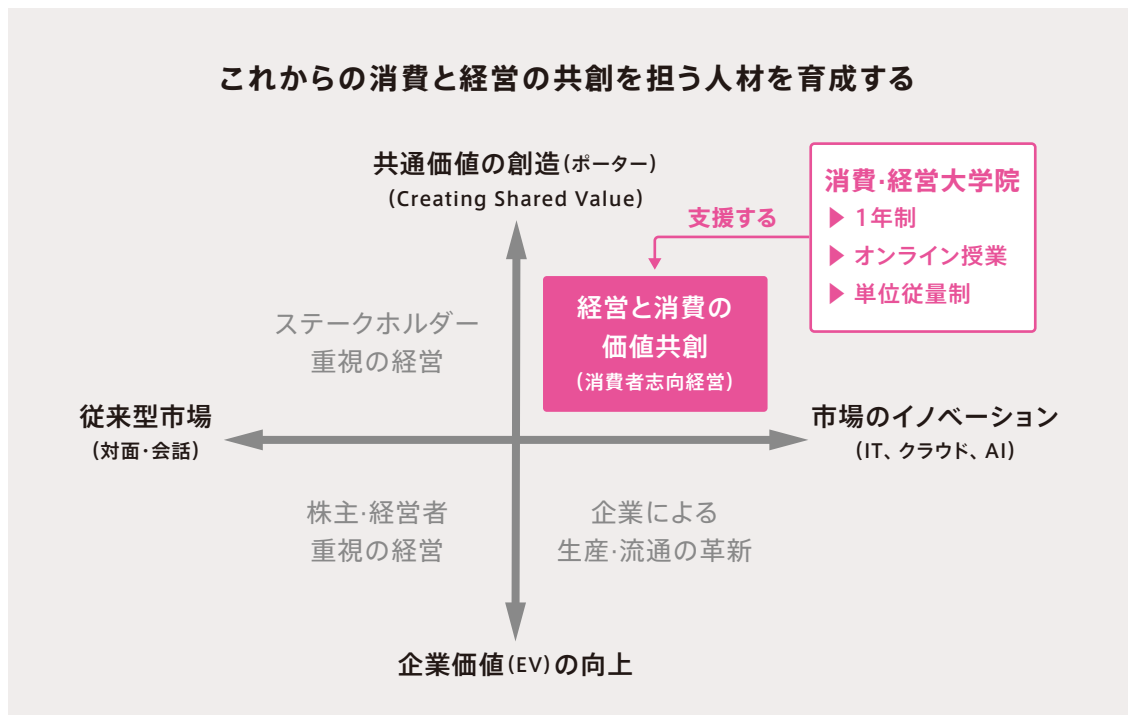
E-mail: exam-infukushi@swu.ac.jp (高橋・鶴田)

福祉社会研究専攻 消費者志向経営コース

全国初の消費・経営大学院

コース設立の目的 情報化、グローバル化の進展の中で、新しい消費生活に配慮した経営が必要です。株主や経営者の利益だけでなく、社会、地域、環境などへの配慮は不可欠なものとなっています。幅広い関係者の幸せを目指して、長期的な視野に立ったステークホルダーと協働する新しい経営戦略が求められています。

本コースでは、このような消費社会において、新しい価値創造に取り組み、会社や組織の企画、立案、推進役などを担う人材の育成を目指します。




コースの特色 本大学院修了により、修士の学位のほか、「マスター消費生活アドバイザー」の資格の取得が可能(本大学院は、消費生活アドバイザーの試験機関、日本産業協会の「指定大学院制度」の認定を受けました。消費生活アドバイザーの方は是非ご検討ください)

- ▶ 修了者には修士(福祉社会実践学)を授与
- ▶ 1年制コースを原則
- ▶ 科目数に応じた学費(単位従量制)
- ▶ 社会人対象大学院(男女)
- ▶ 科目等履修生制度

主な開講科目

- 消費者政策論、CSR論、現代生活経営研究、消費者教育(消費者倫理)、日本経済論
- 起業と組織、消費者志向経営論、公共政策論、企業のリスク・マネジメント、マーケティング戦略論
- 消費者志向経営演習、消費者志向経営研究(修士論文作成指導)、消費者志向経営分析法 など

問い合わせ先 E-mail: shohisha@swu.ac.jp(飛田)

 昭和女子大学 大学院

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57

アドミッションセンター | フリーダイヤル 0120-5171-86 (受付時間 平日9:00~16:00)
TEL: 03-3411-5154 E-mail: spass@swu.ac.jp

交通のご案内 | ●地下鉄/渋谷駅より東急田園都市線で2つ目「三軒茶屋」駅下車、徒歩7分。●バス/JR渋谷駅南口バスターミナルより三軒茶屋方向「昭和女子大」下車。